

傀儡女ユリカ

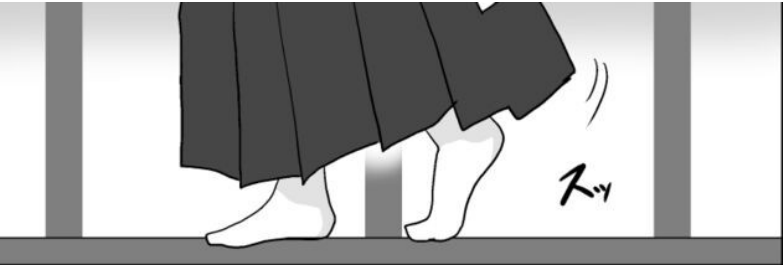
クグツメ



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





同年くらいかな

みんなが私を見てる……

この小さな街は
みんなが知り合いみたいなもの

咲いてしまった

もう
かなりの人が……



サッ

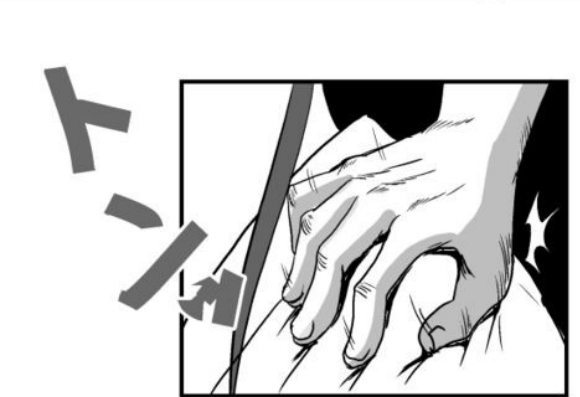


そうじゃない人も
まだいるみたい



でも

フワッ



トーン



ポッ

このあと
県の重役の相手だ
しっかりな

ぞわ



おッ

スッ







びる、

びる、

んあっ!

はあ

はあ
びり

ドドド

スト

ドドド

スト!



んん

いくぞっ

さあて
中の具合はどうか

ぬ〜
びり
びり

んん

んん





今の家に
お世話になって

ドク

ドク

ドク

少し前から
知らないオジサンの
相手をしている

んっふっ

んっふっ

ふんっ

んっ



ドク ドク ドク

私にしか出来ない
重要な役らしい

んっ

ドク

んっ

だめ

いや

んっ

んっ
んっ
んっ

んっ

これが神主・・・
今のお父さんの
躰け



すわれるっ
ぐおおおっ

ブルッ
ブルッ

ああっ

んあああっつ

ドッ

ブルッ

びるる

ドッ
ドッ
ドッ

あー

ふー

ブルッ

ガッ



ふっふっふ
さてどうでしょう先生

でっ
次はいつなら...

まあ
慌てないでください
予定が詰まっていますので

来年も予算のほうよろしく
お願いしますね

今日は転校生を紹介します

こんにちは
僕のはカイトって
呼んでください。

さんは両親の仕事の関係で
東京から引っ越してきました。
みなさんなかよくしてね

すごい!
東京から来たの!
都会人!

日直 山下

あっ!



アッ

うん
お父さんが神主で

よろしくね

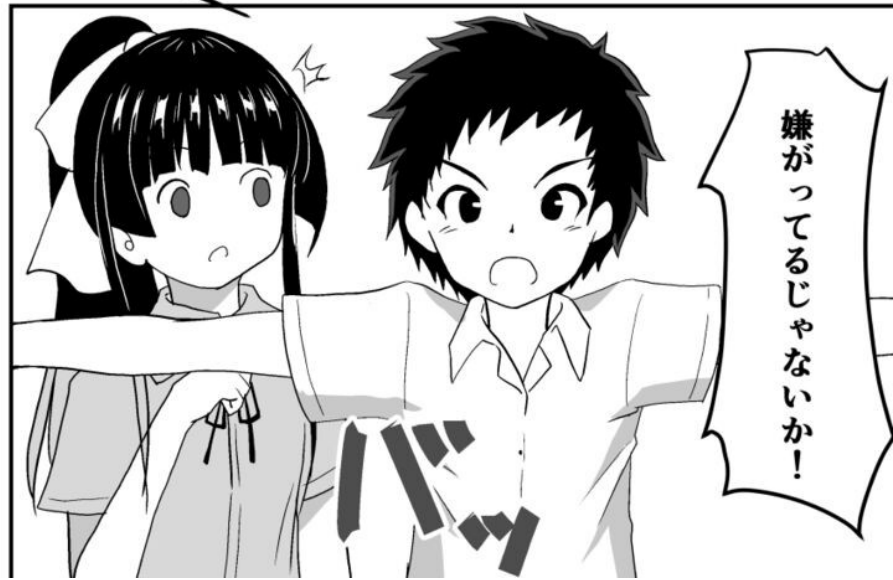
昨日
巫女さんやってた?

えっ
うっうん

すごい綺麗だったよ

家が神社なの?









ひゃっ

はあ

ドンッ

はあ

カイ君...

大丈夫?



はあ

ほめ

俺っ どうしちやっただら

ブリッ

ブリッ

フッフッフ
いいよ

触って
いいよ

カイ君...

好きにしているよ

フトッ



女の子を触るのは初めて?

ひゃっ
くすぐったいよっ

すごい
スベスベだ

うっうん



スリッスリッ?



えっ
入れたいって……
……うん

もう入れたいでしょ

ねえカイくんの
苦しそうだね

ドキッ

ドキッ

ギョッ
ギョッ
ギョッ



ここだよっ
カイくんっ

うん
うん

ここに
はいるの？

ビクッ

そうだよっ

来てっ



んっ
すごいっ
あったかい

だめっ
もうでちゃうっ

あっ

ズズ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ドブッ
ドブッ
ドブッ

んっ
カイ君が入ってくる

あー
あー

あー

ビクッ



すごくっ
いいよ

すごいつ
すごいつ
カイト君

ビクッ

ドブッ

ドブッ
ドブッ
ドブッ

ドブッ

ドブッ
ドブッ
ドブッ
ドブッ

じゃあ今度は
私が上ねっ

トキッ

トキッ
トキッ
トキッ

えっ

ドサッ

ホッ



フッフッフ
どう？

だっ
だめだよっ

すごいユリカちゃんの
重みで入ってくる

ビッ

ズブズブ

ビッ

ズブ

ズブ

わたし
そんなに重くないよっ

ひどいよっ

ああっ

ズブ

ズブ

ズブ

ズブ

ズブ

ズブ



ねえキスして

うっうん

ドッ

ギョウ

ドッ

ギョウ

ギョウ

ああっ

くっ

ドッ
ビギッ

だめっ
またでるっ!

ドッ

はあ

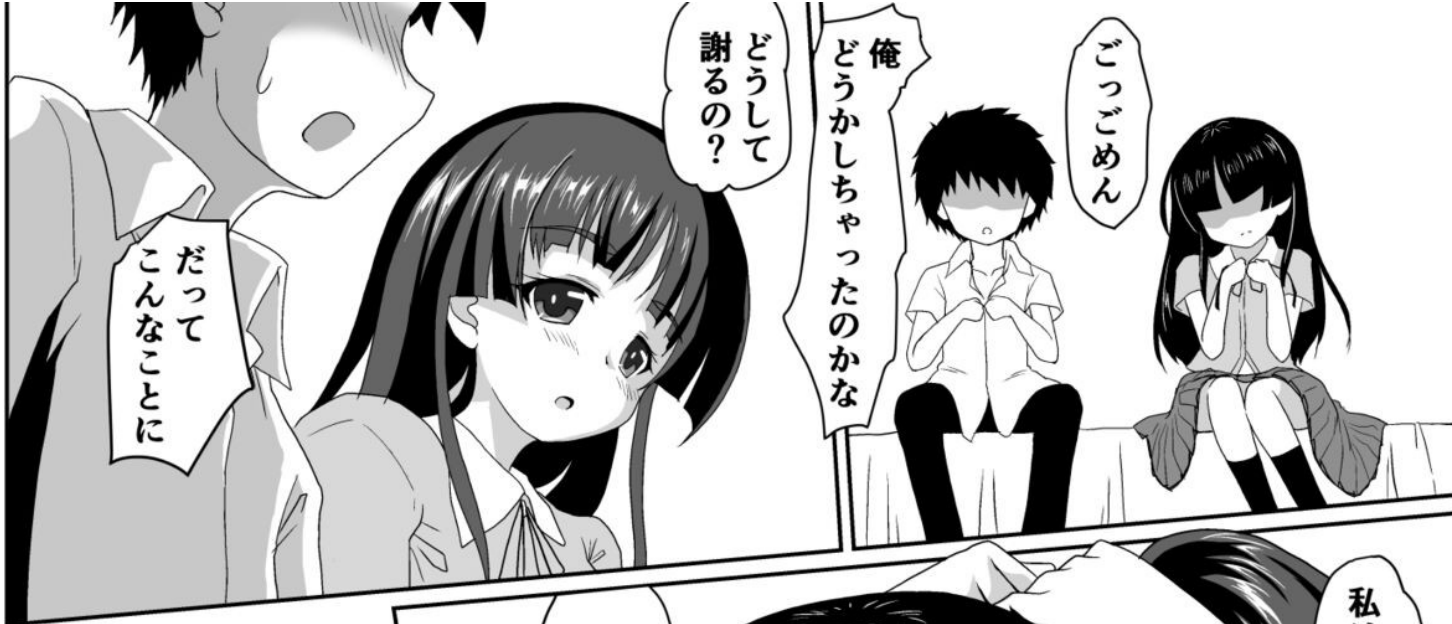
はあ

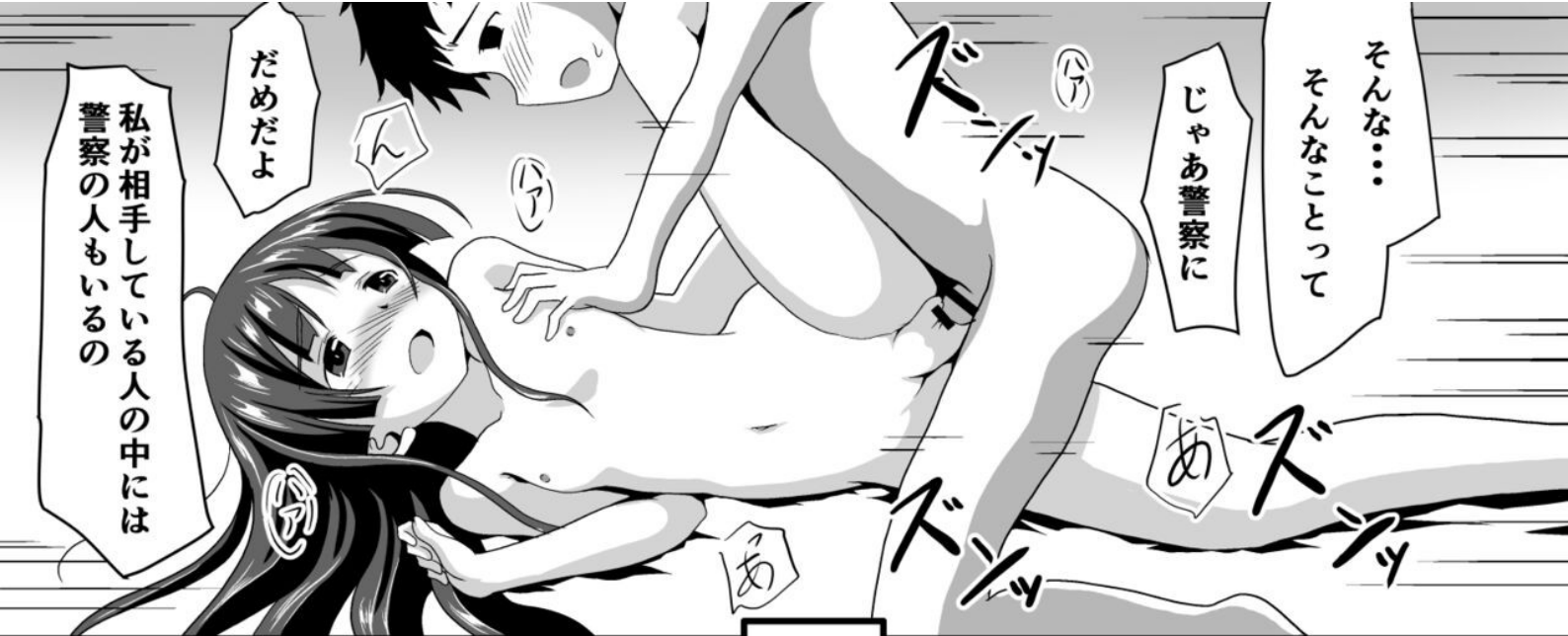
はあ

んっ

んっ

ドッ





そんな...

そんなことって

じゃあ警察に

だめだよ

私が相手している人の中には
警察の人もあるの



私は無意識のうちに
少しづつ

グッポ
グッポ



わかったよ
どうすればいい？

カイ君を
染めていた

うん
ありがとう

キエ



さあ
今度の客は大物だぞ
しっかりな

そうだっ
もつと声をだせ

ふうー
まあいいだろう

パキ

ドク

ドク

ドク



ずいぶん
仲良さそうじゃないか!



ところで
あの少年はなんだ

ビク



悪い女だ

今度はあの少年か？
もうやったのか？

この街を壊す気が
以前の用に



そんなんじゃない！
普通の友だちなの！

友だちだと
ふんっ
お前に普通の友だちが
出来るのか？

そうやって
また廃人を
作り出す気か



お父さん
もうやめにしよう

お前！
それはっ

こんなの普通じゃないよ

なんだ
父親にその目を
見せるのかっ！

トッ



一緒に逃げてくれるって
言ったのに...



どうして...



神主は無事なのか

すぐに消防を!

おいっ
神社が燃えてるぞっ





どこ行くの？
乗っていきなよ！

そのの
巫女さ〜ん

かんー



おっコスプレか

ブオオオ



じゃあ
どこか遠くへ
おねがいできますか？

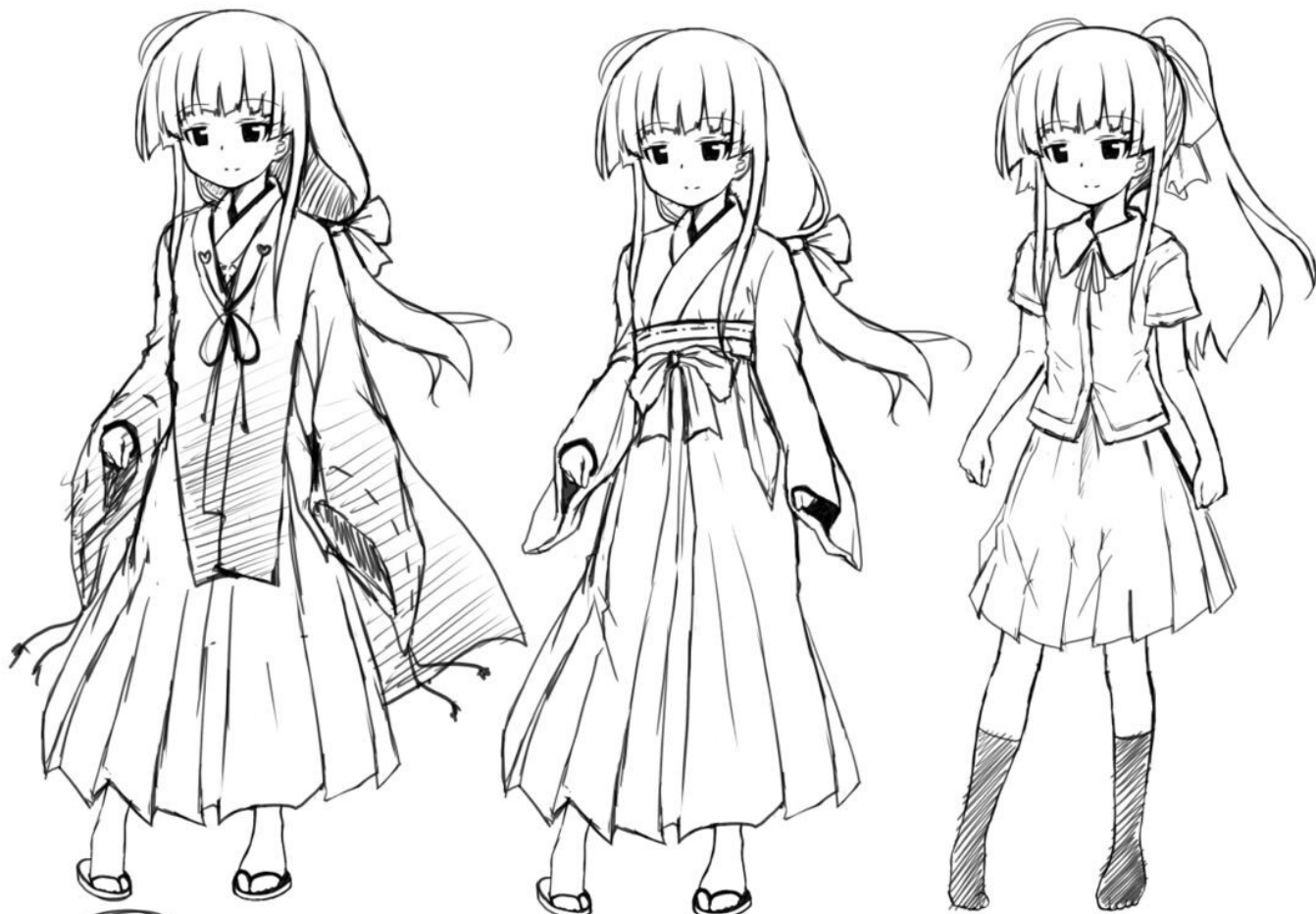
キョー

バタ〜ッ

アッ

完

この本を手にとっていただきありがとうございます。
「ことかねはじめ」と申します。
今回はこれまでと変わって、シリアス路線にしてみました。
大まかな話の流れは、2年ぶりに開催したコミケ(C99)の時に
考えたものです。あまりに暇だったので妄想していたのを覚えています。
しかし描いてみると難しい・・・二転三転して最初の形とは大分変わり
ギ○ス的な見た目でわかりやすいモノになり、カイと父親とのバトルシーン？
もいらなくね、と思いきり削除し今の形になりました。
いや～マンガって難しいですね。



傀儡女ユリカ

サークル：はじめりゅう

執筆：ことかねはじめ

印刷：トム出版

発行：2022年12月31日

HP：<http://kotokane.web.fc2.com/>



傀儡女ユリカ

2022.12.31.ことかねはじめ